

社会生活基盤・自然環境グループ

<p>課題テーマ</p>	<p>生活環境に関する施策</p>	
<p>提案事業・施策の名称</p>	<p>自然に優しいリサイクル推進事業</p>	
<p>提案事業・施策の内容</p>		<p>提案事業・施策の取り組みの図解（イメージ）</p>
<p><事業の内容> ○町民ひとりひとりのゴミ分別への協力を推進し、ゴミの減量、資源のリサイクルを促すため、町内会単位によるゴミの集団回収やゴミステーションの設置増加、さらにしっかり分別の意思表示をする町民用ゴミ袋の設ける等によりしっかり分別する町民の経済的負担を軽減できる事業を検討・提言する。</p> <p><参加者> ○八雲町内産業団体 ○町内会連絡協議会 ○公募等によるまちづくりに関心のある町民や各種団体に所属する町民など ○行政職員</p> <p><開催の流れ> ○（第1回）検討課題設定⇒（第2回）課題の解決策の検討⇒（第3回）提言・提案の取り纏め</p>		<div style="border: 1px solid #00aaff; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">【背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇都会と比較し、環境問題の意識が低い（海岸のごみが目立つ等） ◇自治体毎で分別方法が異なる（八雲地域、熊石地域でも異なる） ◇分別する種類の煩雑さ、ゴミ袋の種類多さ、ゴミ袋代の経済的負担 ◇分別する理由、根拠の周知不足 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid #00aaff; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">【具体的な問題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ゴミ分別となる根拠の共有不足 ○町内会毎のゴミステーション設置 →ゴミの飛散等にならないような管理の方法が課題 ○民有地を活用する際には権利関係 ○家電、粗大ゴミの不法投棄 </div> <div style="border: 1px solid #00aaff; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">【（問題の）原因として考えられること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「分別＝手間がかかる」という認識も少なからずある ○野焼きの禁止 ○ゴミ袋または粗大ゴミの有料化 ○転入間もない町民も多いため、分別方法がわからない </div> </div> <div style="border: 1px dashed #00aaff; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">【課題解決に向けて利用・活用できそうな資源・強み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○登録制度用ゴミ袋の創設（登録制度により“しっかり分別する意思表示”を示すシールをゴミ袋に貼付） → ゴミ袋「10枚入り 200円」を「20枚入り 200円」等消費者の経済的負担を軽減 ○高校生までの教育 ○町職員と町民のゴミ回収ウォークラリー ○ゴミステーションなど町内にダストボックスの設置を増やす ○集団回収奨励の更なる推進（町内会からの意見により保管場所設置、町内会への助成の活用） ○渡島地方にて統一したゴミ処理の取組み ○デポジットシステム導入 <p style="text-align: center;">【「ゴミ」から自然に優しい「資源」への推進、分別への理解の共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○しっかり分別する意思表示 → 消費者負担の軽減等のメリットの享受、高校生までの家庭内教育の意識向上 ○集団回収の奨励等によりしっかり分別する町内会（地域）には、助成を推進する </div>
<p style="text-align: center;">具体的な目標</p>	<p style="text-align: center;">期待される効果</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ○町内にゴミステーションの設置増加及び集団回収の奨励、助成を推進する。 ○指定ゴミ袋の選択肢を増やし、しっかり「分別する意思のある町民」の経済的負担を軽減する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴミ回収の効率化 ○正しい分別方法の共有 ○リサイクル資源品として再利用・再活用 ○環境保全に対する意識向上 	
<p style="text-align: center;">住民・地域の役割</p>	<p style="text-align: center;">町（行政）の役割</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ○ゴミ回収保管場所の保守、管理 ○家庭・地域における教育 ○町内会単位のゴミ集団回収への協力・推進等 	<ul style="list-style-type: none"> ○小学生・中学生への教育及び高校生参加型のゴミ回収ウォークラリー等の企画立案 ○町内会単位のゴミ回収保管場所の設置 ○集団回収への協力周知及び助成の推進 ○渡島地方単位でのゴミ回収に関する統一した取組み 	